

## 第2章 復元整備事業の概要

### 第1節 事業の経緯

平成24（2012）年2月に荻外荘の所有者であった近衛文麿次男の近衛通隆氏が逝去されたのち、地元10町会長の連名で「荻外荘」に関する要望書」が杉並区に提出された。これを受け、翌25（2013）年に荻外荘建物調査及び耐震診断調査を行い、同年5月に「荻外荘周辺まちづくり懇談会」を発足。平成26（2014）年に荻外荘の土地及び建物を杉並区が取得した。

荻外荘の取得後、杉並区では、荻外荘公園の整備・活用方針を具体化した基本構想を策定するため、「（仮称）荻外荘公園基本構想検討会議」を平成26年6月に設置し、翌27（2015）年3月に「（仮称）荻外荘公園基本構想」を策定した。また同年6月には、「荻外荘保存活用計画検討会議」を設置するとともに、荻外荘の調査記録を『荻外荘基礎調査報告書』としてとりまとめた。

平成28（2016）年3月、荻外荘は日本政治史上重要な場所であるとして、「荻外荘（近衛文麿旧宅）」として国史跡に指定され、杉並区は平成29（2017）年3月に、荻外荘の史跡としての価値や構成要素を明らかにし、それらを適切に保存・活用し、確実に次世代に引き継ぐための方針・方法等を定めることを目的とした「荻外荘保存活用計画」を策定した。

杉並区は、荻外荘の近衛文麿居住当時の状態への復元整備を目指し、平成29（2017）年9月に「（仮称）荻外荘公園整備基本計画検討会議」を設置、平成30（2018）年には移築されていた荻外荘の東側部分を取得し、解体調査を行ったうえで部材を保管した。令和元年（2019）年5月、既定計画に基づき、公開活用するために必要な手続き、整備運営手法などを提案し、具体化すること目的とした「（仮称）荻外荘公園整備基本計画」を策定した。その後、令和2（2020）年9月の「（仮称）荻外荘公園整備基本設計」の策定を経て、令和4（2022）年3月に「（仮称）荻外荘公園整備実施設計」を策定した。

同年7月より、荻外荘の調査解体を伴う復元整備工事が始まり、同工事は令和6（2024）年10月に完了、同年12月より一般公開を開始して現在に至っている。

### 第2節 整備の方針

区外に移築された建物部分を再移築し、本質的価値に位置付けられた、三次に及ぶ近衛内閣の政治活動が行われた客間と応接室や近衛最期の決断の場となった書斎等の諸室について、その価値を最も高める復元整備を行うことを基本方針とした。

「荻窪会談」が行われた客間は、昭和15（1940）年から近衛の自決に至る昭和20（1945）年までの間に改修は行われておらず、記者会見の場となった応接室についても、大きな改変はなかったと考えられる。一方で、近衛自決の場となった書斎は、昭和18（1943）年以降に洋室から和室に改修されており、杉並区が荻外荘を取得するまで近衛自決時の昭和20年当時の姿を留めていた。

これらのことから、荻外荘建物は昭和15～16年頃の姿を復元することを基本にしながら、書斎については手を入れないこととした。

荻外荘南側からの眺望は、近衛の政治の場として重要な景観の一つであることから、復元整備の対象とし、屋敷内の樹木は可能な限り保全し、解説板や案内板等により、荻外荘の価値の理解を助けるような整備を行うことに決定した。また荻外荘敷地南側は、「遊び場108番（仮称）荻外荘公園」として地域住民の憩いの場として活用されており、復元整備後もこれを継承していくこととした。

### 第3節 事業の組織

※令和6年度当時の氏名・肩書を記載。（氏名）は令和4・5年度の在籍者。

#### （1）事業者

##### ① 荻外荘公園整備検討会議

##### 都市整備部

都市整備部長 中辻 司（井上 純良）

土木担当部長 土肥野 幸利

まちづくり担当部長 吉見 紗（野口 知希）

管理課長 三浦 純悦（花岡 雅博）

建築課長 味山 佐和子（伊藤 克郎）

市街地整備課長 土田 麻紀子

拠点整備担当課長 郡司 洋介

（塚田 千賀子）

みどり公園課長 大場 将国（石森 健）

みどり施策担当課長 石森 健

（吉野 稔）

副参事（荻外荘担当） 星野 剛志

## 政策経営部

営繕課長 相馬 吏

施設整備担当課長 鈴木 伸建  
(郡司 洋介)

## 教育委員会事務局

生涯学習担当部長 岡本 勝実  
(関谷 隆)

生涯学習推進課長 本橋 宏己

## 区民生活部

地域課長 細谷 裕史

産業振興センター次長 田森 亮  
(梅澤 明弘)

文化・交流課長 渡邊 淳之介  
(坪川 征尋・田森 亮)

### ② 都市整備部みどり公園課

公園整備係長 村上 亮太(勝家 憲和)

公園整備係 近藤 直樹

公園企画係長 安野 知男

公園企画係主査 石原 雄平

みどりの計画係主査 玉那覇 友子

南公園緑地事務所長 近藤 生郎  
(小林 正幸)

南公園緑地事務所 高橋 幹雄  
(三枝 逸人)

### ③ 政策経営部営繕課

営繕係長 安田 昌弘

営繕係 久保田 愛

電気設備係長 石原 秀明(小松 敏行)

電気設備係 小椋 祐

機械設備担当係長 米満 友樹

機械設備係 留目 崇弘(徳田 浩希)

### ④ 教育委員会事務局生涯学習推進課

文化財係長 徳重 淳子(鈴木 眞理子)

文化財係主査 小俵 ゆかり(徳重 淳子)

文化財係主任主事 (小俵 ゆかり)

文化財係主事 豊原 有希

埋蔵文化財担当学芸員 橋本 脩平

埋蔵文化財担当学芸員 櫻井 佳奈子

埋蔵文化財担当学芸員 高田 大幹

学芸員 中村 慧

学芸員 福原 紗綾香

## (2) 有識者

工学院大学理事長 後藤 治

神奈川大学建築学部特任教授 内田 青蔵

一級建築士事務所 松野浩一建築研究所  
松野 浩一

東京農工大学名誉教授 亀山 章

## (3) 文化財行政機関

### ① 文化庁

文化財第二課

文化財調査官 浅野 啓介

文化資源活用課整備部門

文化財調査官 小野 友記子  
(五島 昌也・市原 富士夫)

### ② 東京都教育庁地域支援部管理課

課長代理 鈴木 徳子(伊藤 敏行)

埋蔵文化財担当主任 野口 舞

埋蔵文化財担当学芸員 石井 香代子

## (4) 発掘調査

株式会社 武蔵文化財研究所

代表取締役 長谷川 渉

## (5) 工事関係者

### ① 設計・監理

株式会社文化財保存計画協会

代表取締役 矢野 和之

主任研究員 柳澤 礼子

研究員 大野 俊輔

### 1) 構造設計

株式会社北茂紀建築構造事務所

代表取締役 北 茂紀

担当者 豊田 亮博

### 2) 設備設計

株式会社 小原技術士事務所

代表取締役 小原 直人

主任技師 飯村 宇人

### 3) 庭園設計

高崎設計室有限会社

代表取締役 高崎 康隆

株式会社 CES.緑研究所

代表取締役 手塚 一雅

有限会社 春秋設計工房

代表取締役 松本 恵樹

② 工事請負

株式会社竹中工務店東京本店

東京本店執行役員 本店長 松岡 久史  
大手町地区FMセンター所長 古川 尚実  
現場代理人 望月 智（安久津 勇太）

③ 協力業者（竹中工務店 協力会社）

1) 仮設工事（足場）

目黒建設株式会社

代表取締役 目黒 謙二  
現場責任者 山野井 博章

2) 解体工事

カニヤ工業株式会社

代表取締役 蟹谷 直正  
現場責任者 飯原 理

3) 鉄筋・型枠・コンクリート工事

株式会社東京朝日ビルド

代表取締役 三重野 祐之  
現場責任者 浅利 和彦

4) 鉄骨・金物製作、設置工事

株式会社亀井工業所

代表取締役 亀井 路貴  
現場責任者 上田 日出春

5) 石工事

株式会社TAKAO

代表取締役 高尾 勉  
現場責任者 天羽 隆彰

6) 木工事・漆工事・畳工事

藤田社寺建設株式会社

代表取締役社長 三浦 博之  
棟梁 廣本 光亮

〈漆施工〉

北岩塗物店 北岩 進  
漆工房 山善 山崎 善博

〈畳納入〉

岡山製畳株式会社

7) 屋根工事

アスカ工業株式会社

代表取締役 山田 全彦

〈瓦施工〉

渡辺瓦店 渡辺 重幸

〈瓦製作〉

天匠瓦株式会社

〈鬼師〉

カネコ鬼瓦工場 兼子 稔

8) 板金工事

株式会社小野工業所

代表取締役 小野 友子  
現場責任者 岩永 和幸

9) 左官工事（砂壁）

株式会社 あじま左官工芸

代表取締役 阿島 一浩  
現場責任者 小玉 真

10) 左官工事（壁）

株式会社村井業務店

代表取締役 関谷 賢太

11) タイル工事

〈タイル納入施工・モルタル除去〉

マルニシテグラ株式会社

代表取締役 宇治川 博  
現場責任者 菅井 誠

〈復元タイル製作〉

株式会社LIXIL やきものの工房・タイルチャ  
ネル営業部

製作責任者 芦澤 忠

現場責任者 山崎 博之

12) 塗装工事

株式会社中村塗装店

代表取締役 中村 節雄  
現場責任者 岩崎 和貴

13) 建具工事

株式会社 岡島ハウス産業

代表取締役 岡島 寿樹  
現場責任者 井口 幸則

14) ガラス納入

株式会社山田商店

代表取締役 山田 圭一  
現場責任者 北 一志

15) 欄間窓 鋳物格子製作

株式会社三和タジマ

代表取締役社長 四ノ宮 敏宏  
品質管理責任者 小野田 英昭

16) 表具工事、材料製作

株式会社東京松屋

代表取締役 伴 利兵衛  
現場責任者 川嶋 利行

〈表具師〉

神山表具

代表取締役 高橋 晃一

現場責任者 荒石 星嗣

〈表具製作〉

千葉木工製作所 千葉信彦

〈襖骨師〉

鈴木木工所 鈴木延坦

〈唐紙製作〉

宮川紙工株式会社

代表取締役 宮川健一

現場責任者 野内俊司

## 17) 鋳金物

京都社寺鋳漆株式会社

代表取締役 治村 嘉史

## 18) 寄木床

株式会社ティンバークルー

代表取締役 小久保 圭介

現場責任者 北野 雅丸

## 19) 復元家具製作

株式会社三越伊勢丹プロパティ・デザイン

代表取締役 手塚 鉄治

現場責任者 椎名 英智

現場代理人 高橋 怜亜

工場長 小出 毅一郎

## 20) 復元照明器具製作

株式会社ジャパンランパス

代表取締役 上野 淳一郎

## 21) 復元絨毯製作

株式会社川島織物セルコン

代表取締役社長 光岡 朗

現場責任者 亀山 和宏

## 22) テーブルクロス製作

株式会社龍村美術織物

代表取締役 龍村 育

現場責任者 鈴木 恵一

〈フリンジ製作〉

西田フリンジ 西田 忠

## 23) 造園工事

株式会社朝日興産

代表取締役 宮本 靖雄

現場責任者 岡川 保

〈植栽工事〉

箱根植木株式会社

代表取締役 和田 新也

現場責任者 大塚 匠平

## 24) 電気設備工事

INEエンジニアリング株式会社

代表取締役 中井 育王

現場責任者 田中 政壮

## 25) 給排水衛生設備工事、空調和設備工事

須賀工業株式会社東京支社

東京支社長 福井 明

現場責任者 浅井 誠二

## (6) 展示物製作

### ① 展示物製作

株式会社トータルメディア開発研究所

代表取締役 山村 健一郎

現場責任者 宮澤 俊太郎

### ② 展示物製作協力業者

#### 1) 調度品複製・模型製作

株式会社トリアド工房

代表取締役 伊藤 民郎

現場責任者 阿部 知行

#### 2) 大礼服

〈監修〉

日本大学商学部教授 刑部 芳則

〈仕立〉

合資会社金洋服店 服部 晋

〈金モール刺繍〉

株式会社辻兼商店 辻 章

#### 3) 車模型

美術家 熊田 憲明

#### 4) 剥製模型

アンフィ合同会社

代表社員 佐々木 彰央

#### 5) 造花製作

Leaf Green

代表 田辺 律子

#### 6) 花籠製作

別府竹製品協同組合

理事長 岩男 一郎

#### 7) 陶製テーブル・椅子

大塚オーミ陶業株式会社

代表取締役社長 大杉 栄嗣

現場責任者 天野 鉄也

#### 第4節 事業工程

| 西暦  | 2015年                   | 2016                 | 2017年 | 2018年                   | 2019年               |
|-----|-------------------------|----------------------|-------|-------------------------|---------------------|
| 和暦  | 平成27年                   | 平成28年                | 平成29年 | 平成30年                   | 令和元年                |
| 計画  | 保存活用計画<br>(H27.5～H29.3) |                      |       |                         |                     |
|     |                         |                      |       | 整備基本計画<br>(H29.9～R1.5)  |                     |
|     |                         |                      |       |                         | 基本設計<br>(R1.5～R2.9) |
|     |                         |                      |       |                         |                     |
| 工事  |                         |                      |       | 巣鴨棟解体<br>(H30.10～R1.2)  |                     |
| その他 |                         | 史跡指定<br>(H28.3)      |       | 巣鴨棟取得                   |                     |
| 西暦  | 2020年                   | 2021年                | 2022年 | 2023年                   | 2024年               |
| 和暦  | 令和2年                    | 令和3年                 | 令和4年  | 令和5年                    | 令和6年                |
| 計画  |                         |                      |       |                         |                     |
|     |                         |                      |       |                         |                     |
|     | 基本設計<br>(R1.5～R2.9)     |                      |       |                         |                     |
|     |                         | 実施設計<br>(R2.11～R4.3) |       |                         |                     |
| 工事  |                         |                      |       | 復元整備工事<br>(R4.10～R6.10) |                     |
| その他 |                         |                      |       |                         |                     |

表 1-1 事業工程表

## 第5節 事業費

### (1) 事業費

工事費は、令和4～6年度に実施した復元整備工事を対象とし、史跡外の整備費も含めている。

| 表 1-2 総事業費     |                      |
|----------------|----------------------|
| 区分             | 金額（税込）               |
| <b>工事費</b>     |                      |
| 荻外荘復元整備工事      | 1,016,169,000        |
| 【工種】           |                      |
| 建築工事           |                      |
| 電気設備工事         |                      |
| 給排水衛生設備工事      |                      |
| 空気調和設備工事       |                      |
| 庭園工事           |                      |
| 復元家具工事         |                      |
| 復元照明工事         |                      |
| 移築建物解体保管工事     | 51,938,280           |
| <b>委託料</b>     |                      |
| 復元整備工事監理委託     | 58,674,000           |
| 解体保管工事監理委託     | 7,171,200            |
| 展示物製作委託        | 151,810,000          |
| <b>総事業費 合計</b> | <b>1,285,762,480</b> |

（単位：円）

### (2) 補助額

令和4～6年度に実施した復元整備工事費に関する文化財保存事業費補助額と杉並区支出額を表にまとめた。

| 表 1-3 年度ごとの補助金額および支出額 |             |                      |
|-----------------------|-------------|----------------------|
|                       | 内 訳（税込）     | 事業費（税込）              |
| 令和4年度                 | 国庫補助金       | 263,800,000          |
|                       | 86,592,000  |                      |
|                       | 東京都補助金      |                      |
|                       | 43,296,000  |                      |
| 令和5年度                 | 杉並区支出額      | 127,214,000          |
|                       | 133,912,000 |                      |
|                       | 国庫補助金       |                      |
|                       | 32,736,000  |                      |
| 令和6年度                 | 東京都補助金      | 625,155,000          |
|                       | 16,368,000  |                      |
|                       | 杉並区支出額      |                      |
|                       | 78,110,000  |                      |
| 令和6年度                 | 国庫補助金       | 625,155,000          |
|                       | 156,212,000 |                      |
|                       | 東京都補助金      |                      |
|                       | 78,106,000  |                      |
| 令和6年度                 | 杉並区支出額      | 390,837,000          |
|                       | 390,837,000 |                      |
| <b>荻外荘復元整備工事費 合計</b>  |             | <b>1,016,169,000</b> |

（単位：円）